

## 時刻歴応答解析建築物構造性能評価 申請図書作成要領

### — 目 次 —

§ 1.	申請図書一覧	・ ・ ・ ・ p.	1
§ 2.	性能評価用提出図書(受付時)作成要領	・ ・ ・ ・ p.	2-4
§ 3.	別添作成要領	・ ・ ・ ・ p.	5
§ 4.	別表作成要領	・ ・ ・ ・ p.	6-7
§ 5.	概要説明用資料(抜粋版)作成要領	・ ・ ・ ・ p.	8
§ 6.	追加検討資料(部会資料)作成要領	・ ・ ・ ・ p.	9-10
§ 7.	報告委員会資料作成要領	・ ・ ・ ・ p.	11
(以下変更の場合)			
§ 8.	性能評価用提出図書(受付時)作成要領【変更の場合】	・ ・ ・ ・ p.	12
§ 9.	報告委員会資料作成要領【変更の場合】	・ ・ ・ ・ p.	13

## § 1. 申請図書一覧

時刻歴応答解析建築物における構造性能評価の申請から性能評価完了までの間に、以下に示す図書をご提出頂きますので、業務方法書、本要領及び関連する様式等に従い、ご用意下さい。

### 構造性能評価 申請図書一覧【新規申請・計画変更の場合】

申請図書の 目的、 提出時期、 提出部数、 作成要領	性能評価申請書 申請事項	性能評価用提出図書 (受付時)	概要説明資料 (抜粋版)	追加検討資料 (部会用)	報告委員会資料	最終保存図書
目的	申込み	部会での受付・委員会での受付		部会における審査	委員会での報告	保管
提出時期	受付部会・受付委員会 開催日の前日まで	注2 開催日の当日～2日前まで			報告委員会 開催日の2日前まで	大臣認定書受領後 2週間以内
提出部数	1部	注2 紙ファイル資料 2～4部 PDFデータ 1式		3部	紙ファイル資料 1部 PDFデータ 1式	紙製本図書を 必要部数  ※UHEC保管用は PDFデータのみ
作成要領 又は書式	所定の様式	業務方法書及び本要領 § 2～§ 4 参照	§ 5 参照	§ 6 参照	§ 7 参照	最終保存図書 作成要領参照

(注) 1. 仮申請として、受付部会（受付委員会）開催日の1週間前までに、性能評価申請書（仮）と申請事項を提出いただきます。

2. 担当委員の参加方式（対面・WEB）により、資料ご提出時期が変わります（当日～2日前迄）、事務局にお問い合わせください。

又、PDFデータは大容量ファイルメール等でお送りください。

3. 提出された最終保存図書については、確認印を押印後、必要部数を申請者に返却いたします。なおUHEC保管用はPDFデータのみとします。

## 構造性能評価 申請図書一覧【軽微変更の場合】

申請図書の 目的、 種類 提出時期、 提出部数、 作成要領	性能評価申請書 申請事項	性能評価用提出図書 (受付時)	追加検討資料	報告委員会資料	最終保存図書
目的	申込み 注1	社内評価員2名による審査の受付	社内評価員 2名による審査	委員会での報告 (社内評価員)	保管
提出時期	性能評価用図書 の提出日まで	随時受付 性能評価用図書の提出日が 性能評価申請日となります。	注2	報告委員会 開催日の2日前まで	大臣認定書受領後 2週間以内
提出部数	1部	紙ファイル資料 2部 PDFデータ 1式		紙ファイル資料 1部 PDFデータ 1式	紙製本図書を 必要部数 ※UHEC保管用は PDFデータのみ
作成要領 又は書式	所定の様式	業務方法書及び本要領 § 8 参照	§ 6 参照	§ 9 参照	最終保存図書 作成要領参照

(注) 1. 性能評価申請書の申請者印は不要です。

2. 電子データのメール添付で可となります。軽微変更の場合、通常の質疑応答はメールにて行い、申請者は部会に出席する必要はありません。

3. 提出された最終保存図書については、確認印を押印後、必要部数を申請者に返却いたします。なおUHEC保管用はPDFデータのみとします。

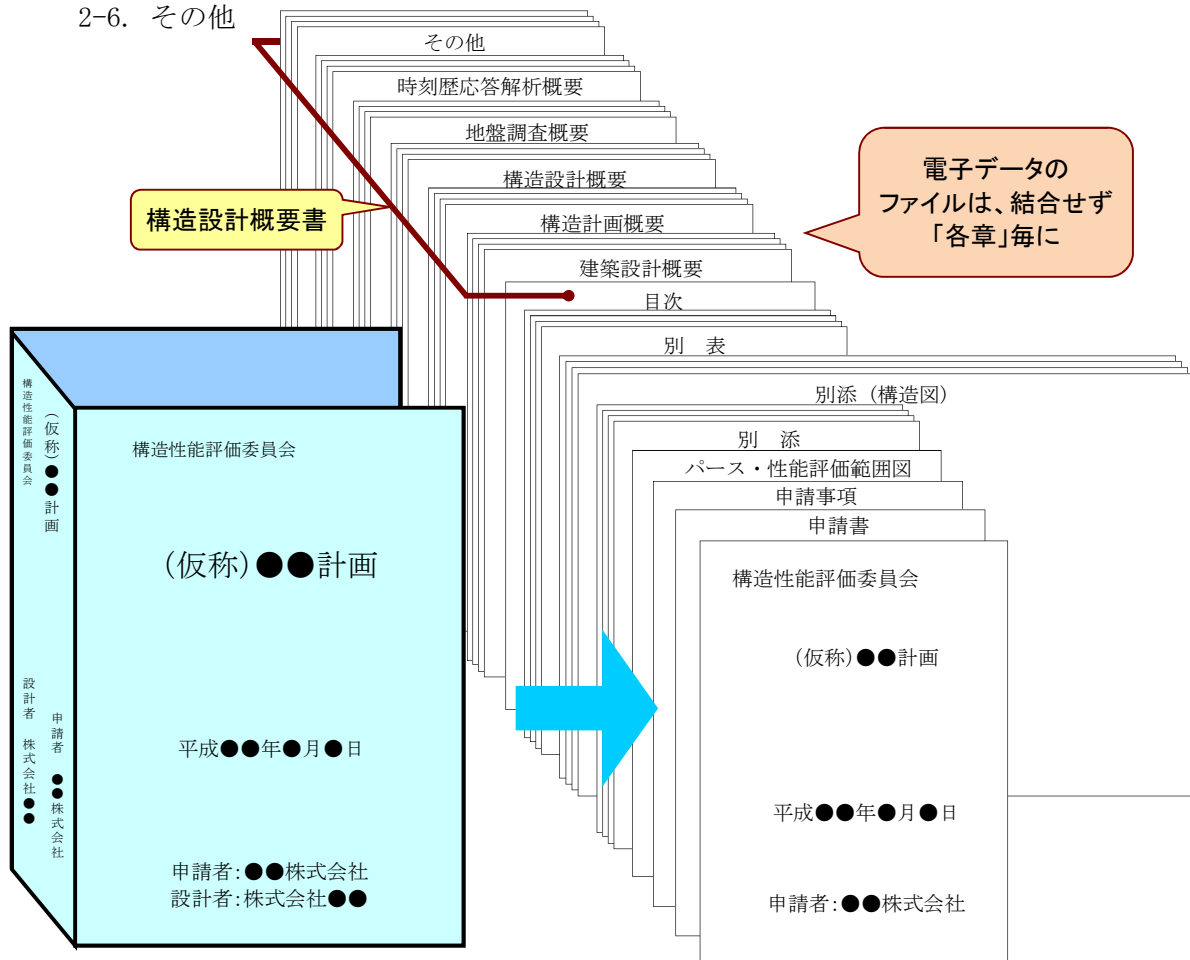
## § 2. 性能評価用提出図書（受付時）作成要領

### 1. 「性能評価用提出図書」の体裁について

- (1) A4版(簡易ファイル)とし、1冊にまとめたものとして下さい。  
(5cm以上の厚さになる場合は、A4版は両面印刷として下さい。)  
※電子データも内容は同じですが、ファイルを結合せず(3)の各章毎に分かれたファイルとして下さい。
- (2) 表紙及び背表紙には下記の事項を記載して下さい。
  1. 委員会名
  2. 件名 (建築物名称)
  3. 申請年月日 (委員会(受付時)の日付)
  4. 申請者名 (会社名)
  5. 設計者名 (会社名)

### (3) 性能評価用提出図書の構成

0. 申請書、申請事項、パース・性能評価範囲図
1. 別添(構造図を含む)、別表
2. 構造設計概要書
  - 2-0. 目次
  - 2-1. 建築設計概要
  - 2-2. 構造計画概要
  - 2-3. 構造設計概要
  - 2-4. 地盤調査概要
  - 2-5. 時刻歴応答解析概要
  - 2-6. その他



受付部会(受付委員会)開催日の当日～2日前までに、「紙ファイル2～4部」と「PDFデータ」を提出してください。  
※提出時期・部数は、案件によって異なる場合がございますので事務局にお問い合わせください。

## 2. 「性能評価用提出図書」の目次及び構成について

下記に示す目次及び構成を基本として下さい。なお、「別添」と「別表」の詳細については、本要領の§3及び§4を参照して下さい。

### 性能評価用提出図書の目次及び構成

#### (0) 申請書、申請事項、パース

- 0-1. 性能評価申請書（写）（様式 SH-構-A01）
- 0-2. 申請事項
- 0-3. パース又は模型写真
- 0-4. 性能評価範囲図

#### (1) 別添、別表

- 1-1. 別添（超高層建築物の構造方法）又は  
（建築基準法第20条第1項第三号に掲げる建築物の構造方法）
  - ・建築物概要及び構造概要
- 1-2. 構造図
  - 構造図一覧表
  - ①基礎伏図 ②床伏図 ③断面図 ④柱はり断面リスト
  - ⑤部材詳細図 ⑥その他の特殊設計部分構造図 等
- 1-3. 別表
  - ・建築基準法第20条第1項第一号又は建築基準法第20条第1項第三号ロの認定に係る性能評価の内容
  - ・付表1 構造検討の概要
  - ・付表2 地震応答解析に用いた復元力特性の概要
  - ・付表3 設備・維持管理概要（免震構造の場合のみ）
  - ・付表4 長周期地震動による家具の転倒・移動対策に対する設計上の措置（長周期通知2.(1)に該当する場合）
  - ・付表5 構造検討の概要（別棟）（保有水平耐力計算を行う別棟がある場合）

※付表番号は順々に採番して下さい。

#### (2) 構造設計概要書

##### 2-1. 建築設計概要

##### 2-1-1. 一般事項

- ①建築物名称 ②建築場所 ③地域・地区 ④用途 ⑤建築主
- ⑥設計者・監理者名（一般、構造） ⑦施工者名 等

##### 2-1-2. 建築物概要

- ①敷地面積 ②建築面積 ③延べ面積 ④基準階面積 ⑤容積率
- ⑥階数（地上、地下、塔屋）
- ⑦高さ関係  
（軒の高さ、建築物の高さ、最高部高さ、基礎底深さ、杭支持深さ）
- ⑧基準階階高
- ⑨構造種別（基礎、骨組、床、耐震壁、ブレース、外壁、内壁等）
- ⑩主要設備概要（空調、衛生、電気、エレベータ等）等

##### 2-1-3. 建築計画概要

- ①敷地周辺環境 ②全体計画概要等

##### 2-1-4. 主要設計図

- ①配置図 ②各階平面図 ③主要立面図 ④主要断面図 ⑤主要矩形図 等

## 2-2. 構造計画概要

主体構造及び架構形式、耐震・耐風設計方針、地盤及び建築物支持条件、断面設計方針、施工計画と構造計画上の関係の概要

## 2-3. 構造設計概要

- ①使用材料及び許容応力度
- ②固定荷重、積載荷重、積雪荷重及びその他荷重に関する検討  
(固定荷重、積載荷重、積雪荷重等に関する構造計算書)
- ③設計用層せん断力の検討 (層せん断力の分布形等)
- ④応力解析概要 ⑤主要応力図
- ⑥部材設計 (部材断面、継手、仕口等の設計)
- ⑦地下階及び基礎の設計
- ⑧耐震設計に関する検討 (建築物に作用する地震力に関する構造計算書)
- ⑨耐風設計に関する検討 (建築物に作用する風圧力に関する構造計算書)
- ⑩風圧、地震等に対する屋根ふき材、外装材等の検討
- ⑪長期荷重に対する使用性の検討 (スラブ、小梁の計算書他)
- ⑫土砂災害特別警戒区域内における居室を有する建築物にあつては、土砂災害に対する検討 等

## 2-4. 地盤調査概要

- ①地形・地質の概要 ②ボーリング箇所見取図
- ③ボーリング結果・柱状図 (N値を含む地盤断面図)
- ④支持地盤の耐力判定資料
- ⑤その他必要に応じて、地下水位測定・孔内水平載荷試験・室内土質試験・P S 検層・常時微動測定結果等に関する資料 等

## 2-5. 時刻歴応答解析概要

- ①時刻歴応答解析の方針 (解析手法、使用プログラム)
- ②採用地震動 (地震動の選択作成方法等)
- ③応答解析結果 (応答最大加速度分布、応答最大層せん断力分布、応答最大転倒モーメント分布、応答最大層間変位分布、応答最大塑性率分布及び構造計算書) 等

## 2-6. その他

2-6-1. 施工計画概要 (特殊な施工計画を要する建築物の場合)

- ①施工の基本方針
- ②施工管理計画 (品質規準類及び管理体制) 及び工法概要

2-6-2. 実験及び調査報告書

実験又は特別な調査に基づいて構造計算及び検討を行った場合はその報告書等

2-6-3. 特殊な材料 (耐震材料、制振部材等) 及び特殊な装置 (融雪装置、アクティブ制振装置等) の概要

(建築基準法第37条第二号の規定により認定された材料の場合、その認定書の写しを含む。)

2-6-4. 特殊な材料及び特殊な装置の維持管理概要

申請物件における特殊な材料及び特殊な装置に関する維持管理体制及び日常点検、定期点検、臨時点検項目及び判断基準等

## § 3. 別添 作成要領

別添(超高層建築物の構造方法)  
又は(建築基準法第20条第1項第三号に掲げる建築物の構造方法)

(1) 建築物概要及び構造概要

別添-1

別添-2

- 別添は  
(1) 建築物概要及び構造概要  
(2) 構造説明図  
で構成されます。
- ページ打ちは、以上の2つを通し  
ページにて、別添-1、別添-2、  
別添-3、・・・として下さい。
- 用紙サイズはA4版

(2) 構造説明図

構造図 (設計者名等を削除したもの) (い) (と)

別添-3

別添-4

別添-5

別添-6

別添-〇

## § 4. 別表 作成要領

(別表)  
建築基準法第20条第1項第一号又は建築基準法第20条第1項第三号ロの認定に係る性能評価の内容



別表-1

軽微変更、及び計画変更時、別表の内容に変更がない場合に記載するコメントに関しては

今回の変更により応答性状に与える影響はわずかであるため、下記変更内容は、旧認定書番号HNNN-\*\*\*\*\*-(性能評価番号UHEC評価-構\*\*\*\*\*変\*)と同一としている。

という文章を冒頭のA1セルに記載してください。

(別表) は、以下で構成されます。

- ・ 建築基準法第20条第1項第一号又は建築基準法第20条第1項第三号ロの認定に係る性能評価の概要
- ・ 付表1
- ・ 付表2
- ・ 付表3 (免震構造の場合のみ)
- ・ 付表4 (長周期通知2. (1)に該当する場合)
- ・ 付表5 (保有水平耐力計算を行う別棟がある場合)

- ページ打ちは、上記の内、必要な項目を通しページにて、別表-1、別表-2、別表-3、・・・として下さい。
- 付表のタイトル番号は、付表1から順々に採番してください。
- 用紙サイズはA4版として下さい。
- 変更の場合、委員会資料ページは削除してください。

付表1 構造検討の概要



別表-3

付表2 地震応答解析に用いた復元力特性の概要



別表-4

別表-5

付表および別表説明資料の記載例ファイルを参照して作成してください。





## § 5. 概要説明資料(抜粋版)作成要領

表紙に『委員会名、件名、申請年月日、申請者名、設計者名』を記載してください。

受付時の委員会で、申請者から説明頂くための資料です。フォーマットは、特に定めていません。内容が判るようにまとめて頂ければ結構です。

性能評価用提出図書の抜粋版で構いません。

## § 6. 追加検討資料（部会資料）作成要領

以下の項目についてA4版で一冊にまとめて下さい。

### 1. 表紙

①委員会名、②件名、③資料名、④日付(部会開催日)、⑤申請者名・設計者名(会社名)

### 2. 目次

3. 追加検討項目一覧表（下記の書式例を参考にA4横使いにて作成して下さい。）

### 4. 追加検討資料

5. 指摘事項回答書（委員会、部会）

6. 訂正事項（申請時の性能評価用提出図書からの訂正箇所が分かるようにして下さい。）

追加検討項目一覧表（書式例）

検討項目	検討内容	検討結果	変更内容	ページ

☆記載例

指 摘 事

【委員会の場合】  
委員長 以下全出席委員(専門委員は除く) の名前を記載  
【部会の場合】  
部会に出席した、委員・専門委員の名前を記載

委員会・部会 第 1 回	日 時 平成〇〇年〇〇月〇〇日 13時30分 ~ 15時30分	場 所	出 席 者	評 価 員 〇〇委員 □□専門委員	職 担 員 当	申 請 者 〇〇会社 〇〇 □□事務所 □□
件 名 △△△△ビル	会社名及び出席者の氏名					
提 出 資 料	1-0 委員会指摘事項回答書 1-1 □□□□に関する追加検討資料 1-2 ○○○○に関する追加検討資料					
指摘及び検討事項 (質問等も含む)		回 答 及 び 処 置			備 考	
1 . . . . .		1 . . . . .			追加検討資料 2-2 P53	
2 . . . . .		2 . . . . .			設計概要書	
箇条書きではなく、 具体的に文章 (ですます調) で ご記入ください。  質問者の氏名は不要です。		回答は全ての検討事項等 に対して具体的にご記入下さい。			どの資料のどこを見れば よいか、わかるように ご記入ください。	
次回の部会までに指摘事項回答書をまとめて 3部ご提出ください。 また、指摘事項回答書は部会にて担当の委員 が確認させていただきます。 指摘事項回答書は、委員会(報告時)及び最終 版図書にも提出して頂きます。						

## § 7 報告委員会資料 作成要領

以下の項目について、下図のように簡易ファイルに製本してください。

下記資料は、『最終保存図書』に近い追加修正済みの資料となります。

※電子データも内容は同じですが、ファイルを結合せず各章毎に分かれたファイルとして下さい。

### 0. 申請書、申請事項、パース

#### 1. 別添（構造図を含む）、別表

#### 2. 構造設計概要書

2-0. 目次

2-1. 建築設計概要

2-2. 構造計画概要

2-3. 構造設計概要

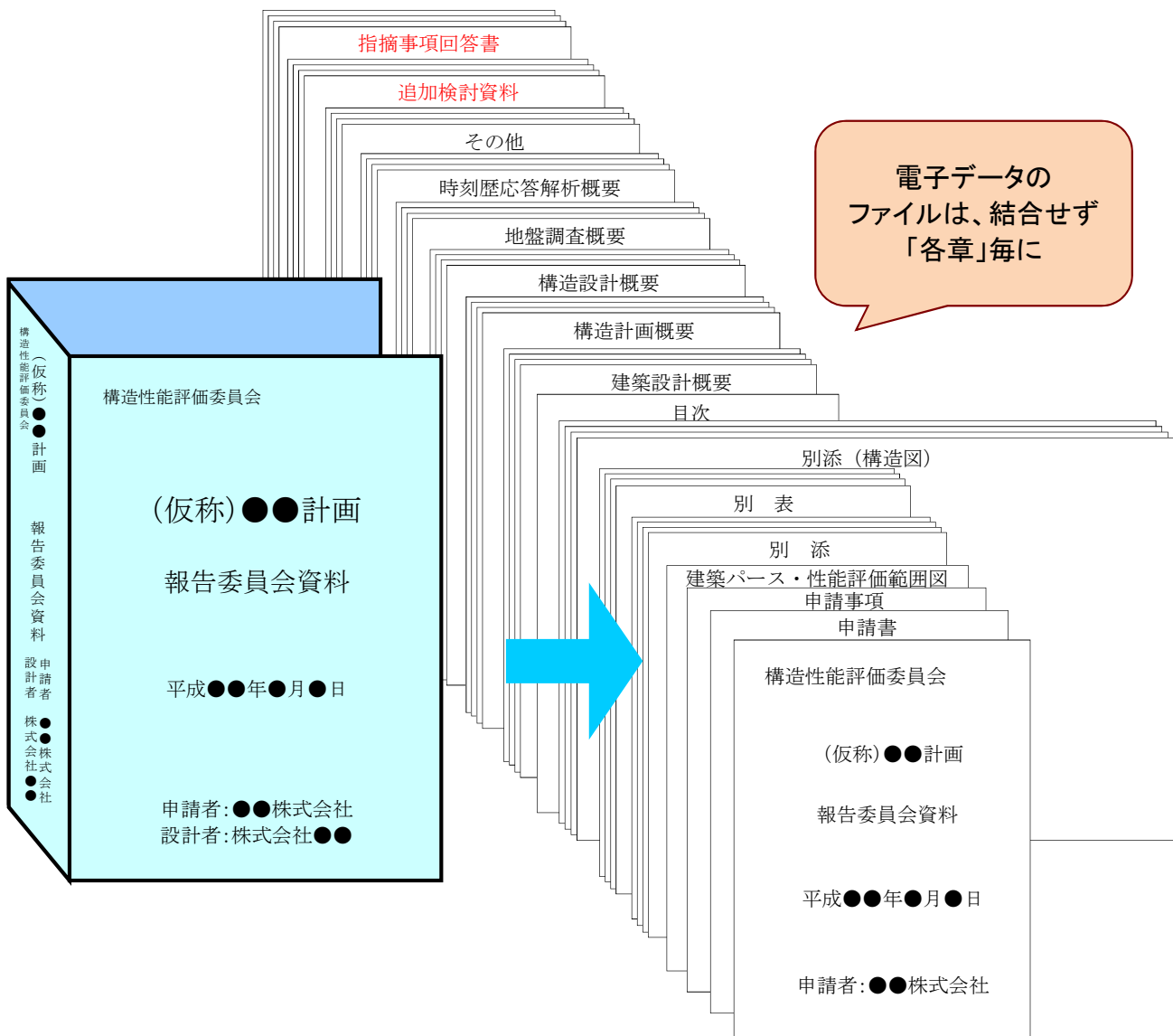
2-4. 地盤調査概要

2-5. 時刻歴応答解析概要

2-6. その他

2-7. 追加検討資料（追加検討項目一覧表を含む）

2-8. 指摘事項回答書（委員会・各部会時の指摘事項と回答）



報告委員会開催日の【前日12:00迄】に「PDFデータ（章毎に分割）」、

【委員会当日12:00迄】に「紙資料1部」を提出してください。

## § 8 性能評価用提出図書(受付時)作成要領【変更の場合】

以下の項目について、下図のように簡易ファイルに製本してください。

※申請書(変更)、申請事項、変更項目一覧表はUHECホームページに掲載の書式をお使いください。

※電子データも内容は同じですが、ファイルを結合せず各章毎に分かれたファイルとして下さい。

### 0. 申請書(変更)、申請事項、パース

### 1. 別添(構造図を含む)、別表(付表を含む)

### 2. 変更検討書

#### 2-0. 目次

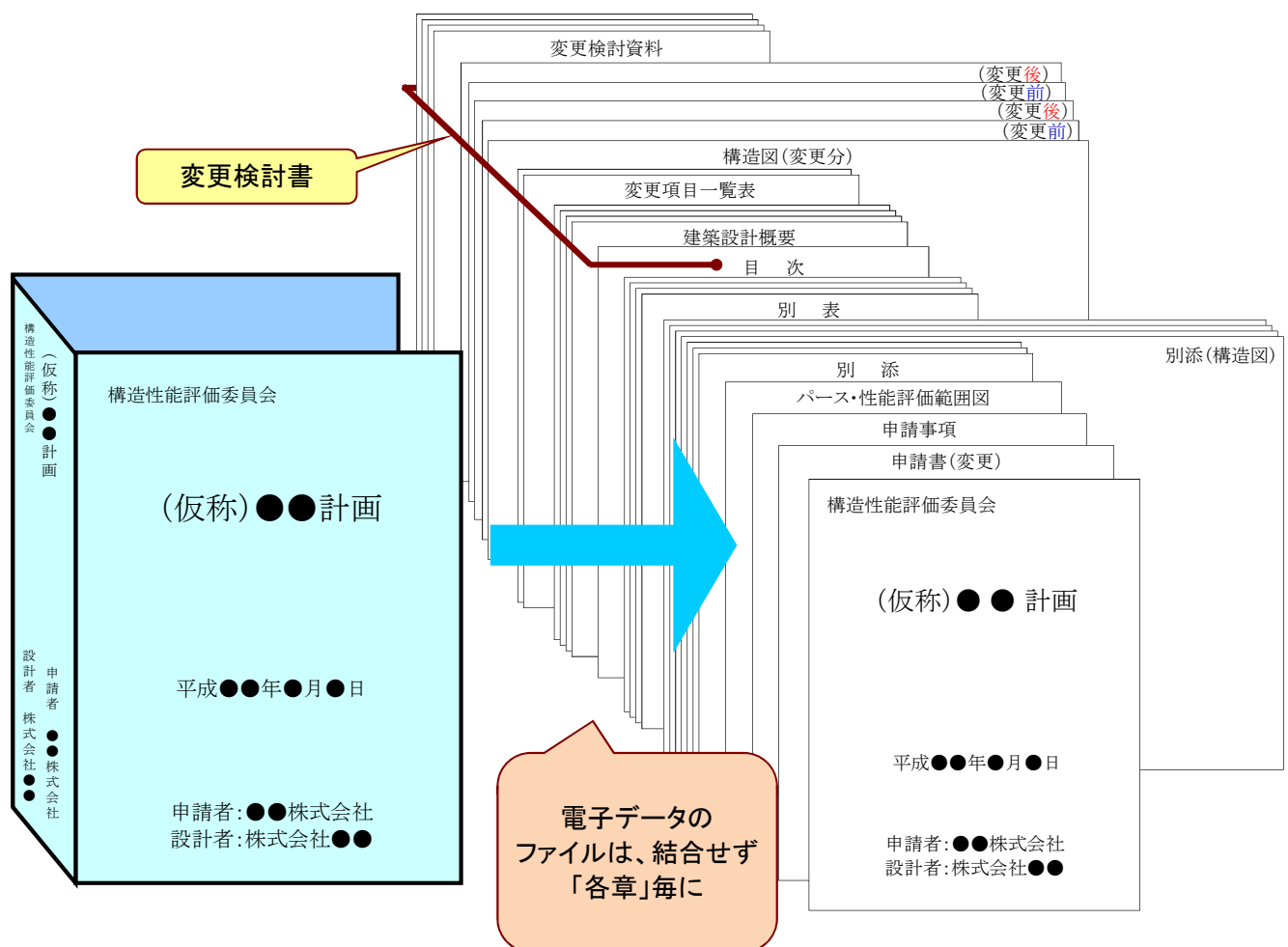
#### 2-1. 建築設計概要(「軽微な変更」の場合は主要設計図は不要です。)

#### 2-2. 変更項目一覧表

#### 2-3. 構造図(変更前後図)

- ・変更前図: 前回の別添構造図に「変更前」と記入する。
- ・変更後図: 「変更後」と記入、構造図の変更箇所をマーキング、変更項目一覧表のNo. 及び枝番を記入する。

#### 2-4. 変更検討資料(変更項目についての検討内容)



受付部会(受付委員会)開催日の【前日12:00迄】に、「紙ファイル2~4部」と「PDFデータ(章分割)」を提出してください。

※提出時期・部数は、案件によって異なる場合がございますので事務局にお問い合わせください。

## § 9 報告委員会資料 作成要領【変更の場合】

以下の項目について、下図のように簡易ファイルに製本してください。

下記資料は、『最終保存図書』に近い追加修正済みの資料となります。

※電子データも内容は同じですが、ファイルを結合せず各章毎に分かれたファイルとして下さい。

### 0. 申請書（変更）、申請事項、パース

#### 1. 別添（構造図を含む）、別表（付表を含む）

#### 2. 変更検討書

##### 2-0. 目次

##### 2-1. 建築設計概要（「軽微な変更」の場合は主要設計図は不要です。）

##### 2-2. 変更項目一覧表

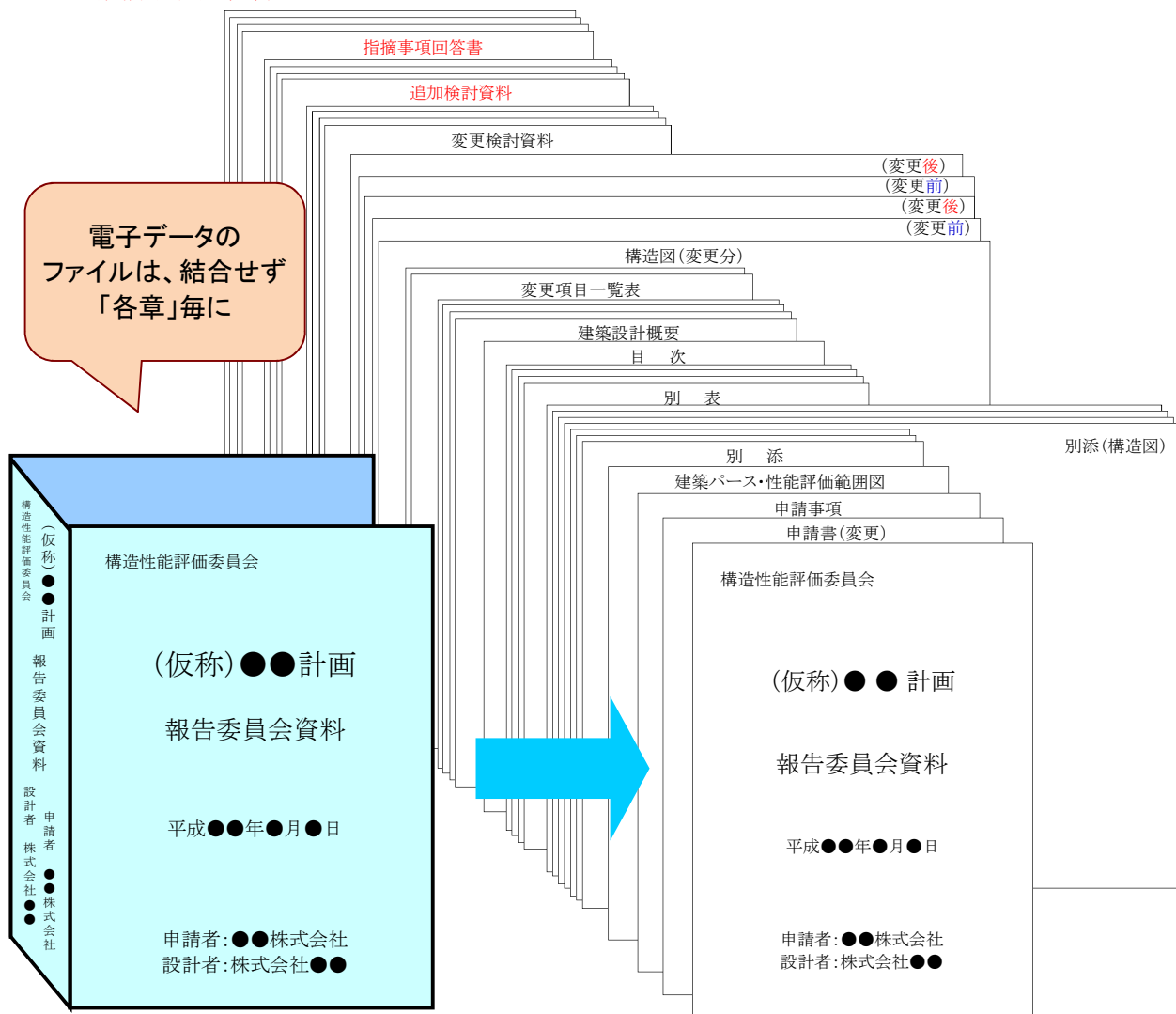
##### 2-3. 構造図（変更前後図）

- ・変更前図：前回の別添構造図に「変更前」と記入する。
- ・変更後図：「変更後」と記入、構造図の変更箇所をマーキング、変更項目一覧表のNo. 及び枝番を記入する。

##### 2-4. 変更検討資料（変更項目についての検討内容）

##### 2-5. 追加検討資料

##### 2-6. 指摘事項回答書



審査完了後、次の報告委員会開催日の【前日12:00迄】に、「資料1部」と「PDFデータ(章分割)」を提出して下さい。

(改訂履歴)

平成14年 5月13日制定  
平成16年10月10日改定  
平成19年 7月20日改定  
平成20年 4月10日改定  
平成20年11月11日改定  
平成25年11月21日改定  
平成27年 6月 1日改定  
平成27年10月 1日改定  
平成30年 5月11日改定  
令和 3年 6月 8日改定  
令和 3年 6月30日改定  
令和 3年 9月30日改定  
令和 4年 7月 6日改定  
令和 4年 7月13日改定  
令和 4年12月13日改定